

# 南工場跡地(川岸町)活用について

## これまでの経過

約5000m<sup>2</sup>ある南工場跡地について、約10年前に土壤対策工事に総額8億5700万円投じながら、有効的な利活用が全くできていない。その理由として平成22年度の法及び条例改正後は、新たに建物を建設、土地を掘削する際には、さらに土壤調査を実施する必要がある。しかし

## 沢田の提案

### 短期的な活用策

3000m<sup>2</sup>未満は対象外であるので、民設民営方式でのバーベキュー場や近隣住民の憩いの広場など、地域の意見を聞きながら活用を検討してはどうか。

### 中長期的な活用策

川面下水処理場と南吹田下水処理場が統合されるのであれば、南工場跡地全域、川面処理場、周辺の公共施設を含めた一体的な整備を計画してはどうか。

## 環境部長・市長答弁要旨

現時点では、大規模災害時の仮置き場として検討している。

一的な利用については、本市南部に存在する貴重な空間であることを踏まえ、今後、地域住民や府内各部局からニーズがあれば、積極的に検討を進めていきたい。

## 文教市民常任委員会 沢田なおき 主な質疑

# 留守家庭児童育成室(学童保育)の委託事業者選定について(東、山手、高野台)

## 吹田市の方向性

指導員の人材確保と育成が課題となる中で、増加し続ける児童を受け入れていくため、全36育成室の3分の1を目処に民間事業者への業務委託を実施

## 問題点

- 対象事業者の要件を緩和後、選定された業者の運営能力に問題があり、業務委託後、1年後には直営に戻す。
- 現在、指導員が38名不足。待機児童も発生。
- 前回の東育成室委託業者選考の際は、選考委員によって最高点81点、最低点36点と採点に差が出すぎた。評価基準に満たず不採用。

## 沢田の意見・提案

- ①恣意的な選考にならないよう評価項目、審査基準等の改善を要望
- ②指導員の定着率を上げることが、保護者の安心や待機児童を出さないことも繋がるので、**指導員の待遇向上**に努めるべき。
- ③保育環境(エアコン、畳、床、ロッカー、)を向上させ、**子供たちを安心して預けられる環境を整備**
- ④②と③の向上のためには吹田市は近隣他市と比較して利用料がかなり安いので、他市平均まで料金を上げてでも実施する。または、茨木市のように所得により利用料に差を設けてはどうか。**安かろう悪かろうではダメ!**

※吹田市 3700円、摂津市4500円、箕面市5700円、豊中市6000円、高槻市6500円、茨木市0円~8000円(所得による)

- 4 -

## 吹田市議会議員(2期) 沢田なおき プロフィール

S52年5月29日 会社員の長男として生まれる／末広町在住／2児のパパ  
玉川学園幼稚園→東山田小学校→千里丘中学校→大阪学院高校→ロンドン留学2年半→

関西学院大学法学部政治学科卒 民間企業勤務を経て、議員秘書、予備自衛官

趣味 サッカー、ジョギング(フルマラソン3時間54分で完走)、旅行(海外23か国・地域訪問)、読書(歴史・政治経済)

家族構成 妻、長男4歳、長女2歳

所属委員会 文教市民常任委員会 委員／北大阪健康医療都市(健都)のまちづくり等検討委員会 委員長



自由民主党



# 絆の会通信

## ～誇れる吹田を次世代へ～



沢田なおきの議会活動 今号のTOPIX

## 【続報】大きく報道された2つの「いじめ重大事案」について

- 【続報】吹田まつりの存続に向けて
- JR吹田駅前の再々開発について
- JR岸辺駅周辺(健都)の諸問題について
- 留守家庭児童育成室(学童保育)の委託事業者選定について
- その他



## 令和元年9月度定例会 自由民主党絆の会 沢田なおき 個人質問

## 吹田市立小学校で生じた2つの「いじめの重大事態」について



絆の会通信 前号で取り上げた「いじめの重大事態 第1案」と別の「いじめの重大事態 第2案」が生じました。第1案で第3者委員会から示された7項目にわたる提言がこれから実行に移されていく矢先に、このような事態になったことは大変残念でなりません。平成30年10月に認知された「いじめの重大事態 第2案」はすでに大きく報道されていますが、主な問題は、

児童や保護者に無断で、児童の実名を挙げてクラスの全員にアンケートを実施

- ①担任は児童からの「いじめ被害」の申告を放置。教員間でも情報共有せず
- ②アンケートの設問が「児童が長く休んでいるのは『さぼり』だと聞いたか」などと中傷
- ③市教委は事前にアンケートの内容を把握していたが、問題とせず
- ④いじめのガイドラインに沿った対応をしていない。

(本年8月、府教委から対応が不適切として指導を受ける)

→被害者保護者は吹田市教育委員会の対応が不誠実として、「損害賠償請求」を後藤市長に送付。



- 1 -

市政相談受付中! メール、電話、SNS又は連絡事務所、会派控室まで、どんなことでもお気軽にご相談ください。

連絡用メール naokisawada2002@gmail.com

連絡事務所 TEL&FAX.06-7708-7966 吹田市末広町2-9

自民党控室 TEL.06-6337-6851 FAX.06-6337-6852 〒564-0041 吹田市泉町1-3-40 吹田市役所中層棟3階

Facebook/twitter/ブログ/Instagram/Youtube 沢田 なおき 検索

発行/自由民主党絆の会 討議資料



今回の私の質問では、

#### 質問① 第3者委員会の調査報告書にある7つの提言の進捗状況の確認

→概ね、進んでいるが外部の専門家が参画するチェック機関の新設は遅れている

#### 質問② 「第2の目となる」副担任制度導入の是非を問う

→教育監有効な制度と考えるが、数百人の新たな採用が必要で実現は難しい状況。

専門的な知識を持った人材を活用し、未然防止・早期発見に努めていく。

市長：副担任制度が一つの対策であると感じている。現場の状況も踏まえて検討していく。

#### 質問③ 「いじめの重大事態 第2案」についての詳細や「損害賠償請求」に陥った原因を問い合わせ

→「訴訟に発展する可能性がある」として、市長も市教委も答弁をほぼ拒否。

#### 沢田の要望・意見

市教委は「第3者委員会」に調査を委ねているということで、明確な答弁をしませんが、当該学校内部の調査結果はもう出ています。何が起きたのか、何が問題なのか市教委は既に把握しているので、何年後に公表されるかわからない第3者委員会の調査報告を待つではなく、現時点で市長と第1案、第2案を共有して、**第3の事案を出さないためにも、あらゆる手を尽くし、必要があれば早期予算化すよう要望**しました。

※現在、副市長直轄の「いじめ対応推進会議」や総合教育会議で今後の対応策を議論

## 「吹田まつりの今後について」続報

#### これまでの経緯

吹田まつり3会場(JR吹田駅周辺・千里南公園・江坂公園)を来年以降は、

→「万博記念公園に集約へ」(吹田まつり実行委員会発表)

7月定例会の質問では詳細が判然としなかったため、今定例会でも引き続き質問。

私の議会質問から判明したことは、

①新しい吹田まつりの名称は「すいたフェス2020」へ。

②沢田には万博記念公園への集約反対の声しか届いてない  
→市には意見そのものが届いていないと答弁。

③万博記念公園の入場料の負担は、市民のみ無料なのか、  
市民以外とどう区別するのか、運航予定のシャトルバスの見込み額→全て未定

④祭りの名前が変わり、まつりの目的も一部変更、第51回とも名乗らないので、  
従前の吹田まつりとは別物なのか?→別物ではない

⑤現在の3会場で、地域から、祭りを残す動きがあれば  
市は警察協議(道路許可等)協力するのか→できる限り協力する



#### 沢田の提案

新しいまつりを万博記念公園ですのであれば、吹田にこだわらず、**近隣市や府を巻き込んだイベントにすべき**。人もお金も協力してもらい、例えば「北摂まつり」とか「EXPO祭り」と銘打ってはどうか。1970大阪万博のテーマ「人類の進歩と調和」、2025大阪万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」この2つを北摂全体で具現化することで、北摂ブランドの創出、北摂の広域連携、インバウンドに繋げるイベントにしてはどうか。

#### 市長答弁

まずは来年の「すいたフェス2020」を成功させた上で、今後はご提案のように北摂全体を巻き込んだ祭りを検討していきたい。

#### 吹田まつり(吹田会場)の今後

現在の吹田まつりと形は変わるかもしれません、地車を抱える6つの自治会やJR吹田駅前商店街等で、にぎわいと地車の曳行を残す方向で協議中。有志による実行委員会立ち上げの動きもあり、吹田市全体の祭りでなく、**JR吹田駅前周辺を中心とした地域密着型の祭り**に変貌する可能性がある。

## 「JR吹田駅前再々開発についての基本構想について」

JR吹田駅周辺再整備や商店街の活性化については、議員になって以来、ライフワークとして取り組んでまいりました。1期目の4年間は、ソフトパワー(吹田バル、ガンバ戦パブリックビューイング等)による活性化に力を入れて参りましたが、限界を感じ、ハード面の再整備も同時進行で市や関係者に働きかけて参りました。

昨年、10月

・JR吹田駅前整備基本構想のための開かれた組織をつくること

・JR吹田駅周辺の次の50年のグランドデザインの策定を官民協力して進めるべき…等5つの提言をJR以南周辺14団体+吹田商工会議所の皆様と一緒に、後藤市長と当時の市議会議長に要望しました。

その要望を受け、平成31年2月定例会の私の一般質問で、辰谷副市長は「**大阪府、JR西日本、地域団体を交えた組織体を立ち上げ、より大きな視点から基本構想づくりについて検討を進めていく**」と明言。

9月定例会ではその後の進捗を質問し、都市計画部長より「令和元年8月29日に、吹田市開発ビル、JR西日本、JR吹田駅まちづくり協議会、吹田市、大阪府で**「第1回 JR吹田駅南口周辺将来構想検討会」発足**し、第1回目の会議を開催。」

副市長より「今後、この組織体により、関係機関の知識と能力を結集し、JR吹田駅南口周辺に相応しいグランドデザインの検討を進めていく。」と答弁されました。



#### 沢田の展望

行政が絡む駅前再開発は時間がかかる上、行政主導になるとコストの増大が懸念されますので行政の関与は最低限とし、極力、PFI等、官民連携での整備を望む。より大きな視点から基本構想づくりを進めていくのであれば、建て替えの必要性も検討されている市役所本庁舎をJR吹田駅前に移転させ、その他の公共施設と再編、集約化することも検討課題に入れていくべき。

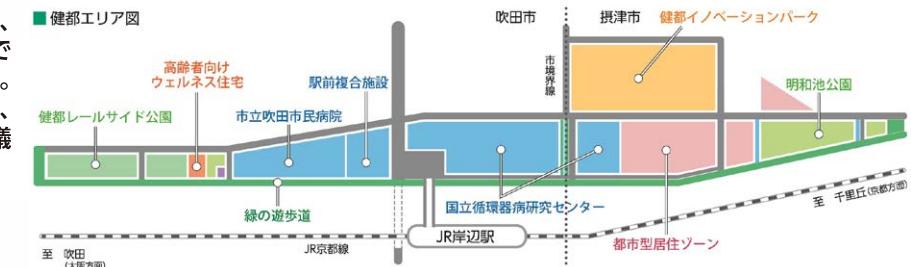
## JR岸辺駅周辺の交通安全対策

#### 沢田

市道天道岸部線と市道岸部中千里丘線が交差する摂津市との市境の交差点で、この1年で2件人身事故が発生。天道岸部線から摂津市方面に向かう車は見通しが良いせいか、スピードを出す上に、交差点の真ん中が隆起しているので、交差点を超えた先の歩行者や自転車が見えにくい。この交差点を通って、通勤、通学、子供の送迎などをされる方には毎日が脅威。警察との協議の上、対策を早急に講じるべき。

#### 理事者

信号機を設置済みではあるが、更なる交通安全対策が必要であるなど、警察と協議する。また、摂津市市境となるので、摂津市の道路管理者とも協議していく。



## JR岸辺駅周辺のたばこのポイ捨てについて

沢田の独自調査によると、**たばこのポイ捨て200~300本を発見!**

※ 調査日 令和元年8月31日(土)早朝、9月7日(土)早朝

場所 JR岸辺駅北側の環境美化推進地区、国立循環器病研究センター北側、市民病院北側の歩道や遊歩道、駅のトイレ内、駅裏

#### 考えられる要因～沢田なおき代表質問より～

- 健都のまちづくり対象地域は、スマーカフリーライフを提唱しているため、他の環境美化推進地区のように喫煙所が設置されていない。そのため、駅裏、トイレ内、緑の遊歩道、溝など至る所にたばこのポイ捨てが散見される。
- スマーカフリーや受動喫煙ゼロの美名のもとに、モラル任せの施策を進めた結果、指定区域外でのポイ捨てが増加
- 喫煙禁止区域での違反者に対する過料(2000円)も実質、徴収しないので抑止力にならない。
- 健康医療部は、「関係部局による庁内検討会議において、具体的な取り組みについて協議を進めている」と1年前から答弁してきたが、今議会の質問で「具体的な内容をお示しできる段階ではない」と答弁。

#### 沢田の意見・提案

①平成29年度決算でのたばこ税収入は17億2600万円。このうち一部を「(仮称)受動喫煙対策基金」に積み立て、完全密室の喫煙所を駅等に設置してはどうか。

②JTと協力してまずは完全分煙化を進めるべき

③悪質な喫煙者からは過料を徴収すべき

④市長の理想(スマーカフリータウン)は否定しない。ただし、モラル任せの施策は実行力を伴わない。  
まずは現場を見て実態を把握するべき。